



報道関係者 各位

令和5年6月2日
名取市教育委員会

令和5年度全国学力・学習状況調査の解答用紙等の紛失について

本年4月18日に実施した令和5年度全国学力・学習状況調査について、文部科学省より連絡があり、採点のために送付した名取市立閑上小中学校9学年生徒の解答用紙等が、配送業者の手違いにより紛失したことが明らかになりました。発覚直後より、文部科学省や配送業者が捜索を行いました。発見には至りませんでした。この解答用紙には、氏名等の個人情報に記載されておらず、また紛失した解答用紙の外部への流出はないことを確認しております。

この件につきましては、6月1日に9学年保護者を対象とした説明会を実施し、文部科学省より事実関係の説明と謝罪、今後の再発防止策の説明がありました。関係者一同重く受け止めるとともに、生徒や保護者の皆様に多大なご心配とご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

なお、希望する9学年の生徒につきましては、夏季休業中に再調査を受けることができるようにいたします。

1 紛失の経緯

- ・全国学力・学習状況調査の解答用紙は、委託を受けたヤマト運輸株式会社(以下配送業者)が各学校まで回収に行き、その場で「送り状(伝票)」を貼付した上で、解答用紙等を入れた段ボールを受け取る段取りとなっていた。
- ・しかし、名取市立閑上小中学校において、配送業者が同校9学年28名分の解答用紙等が入った段ボールを回収に来た際、「送り状」をその場で貼付せず、他の荷物を回収する過程で、廃棄物処理業者に配送する予定の荷物に貼付するはずだった別の「送り状」を誤って貼付した。このことが原因で、当該段ボールが廃棄物処理業者に誤配送された可能性が高いことが発覚した。
- ・事案発覚後、配送業者の社員が、当該廃棄物処理業者や、当該業者の紙資材の廃棄を請け負う他の業者の工場に立ち入り、廃棄物として収集された紙資材を全て確認するなど、解答用紙等の捜索を行ったものの、発見には至らなかった。
- ・なお、この解答用紙等には、生徒の氏名等の個人情報は記載されていない。

愛されるふるさと なとり
～共に創る 未来へつなぐ～



名取市
City of Natori

Press Release



2 事案後の対応

- ・ 6月1日（木） 9学年保護者説明会実施
- ・ 6月2日（金） 9学年生徒への説明実施
閑上小中学校全保護者へ文書にて本事案を周知
再調査の希望について確認

3 再調査の実施と今後の対応

- ・ 閑上小中学校9学年の生徒のうち、希望者に対して、夏季休業中に再調査を実施する。その後、文部科学省より、再調査を受けた生徒には、採点の上、結果の個人票が返却されるとともに、学校に結果帳票が届く。
- ・ 全国学力・学習状況調査は、結果を踏まえ、各生徒の学習状況を把握するとともに学校の教育指導の改善を目的としている。今回、再調査を受けない生徒の本調査結果を活用することはできないが、学校独自で4月に実施した標準学力調査の結果を分析し、今後の学習指導等に生かす。

※ 別添資料

文部科学省報道発表「令和5年度全国学力・学習状況調査（中学校）の解答用紙等の紛失について」令和5年6月2日

※ 取材についてのお願い

本事案に関する学校への問い合わせはお控えください。下記の名取市教育委員会学校教育課にご連絡くださいますようお願いいたします。

【問い合わせ】

名取市教育委員会 学校教育課

TEL:022-384-2111 FAX:022-384-9690



令和5年6月2日

令和5年度全国学力・学習状況調査（中学校）の 解答用紙等の紛失について

本年4月18日に実施した令和5年度全国学力・学習状況調査（中学校）においては、問題の配送、解答用紙等の回収を運送業者に委託していますが、この度、当該事業者が、解答用紙等を紛失する事案が発生いたしました。

関係の方に多大な御心配と御迷惑をおかけし、深くお詫び申し上げます。
今後このような事態が発生しないよう、再発防止に努めてまいります。

1. 事案の概要

※ 別添の株式会社内田洋行発表資料を参照。

- 中学校の全国学力・学習状況調査については、その業務の一部を、文部科学省から株式会社内田洋行に委託して実施している。
- 4月18日に実施された中学校調査の解答用紙等については、実施翌日の4月19日に、株式会社内田洋行から再委託を受けたヤマト運輸株式会社が各学校まで回収に行き、その場で「送り状（伝票）」を貼付した上で、解答用紙等を入れた段ボールを受け取る段取りとなっていた。
- しかし、宮城県名取市立^{ゆりあげ}関上小中学校において、ヤマト運輸株式会社が同校9年生28名分の解答用紙等が入った段ボールを回収に来た際、「送り状」をその場で貼付せず、他の荷物を回収する過程で、廃棄物処理業者に配送する予定の荷物に貼付するはずだった別の「送り状」を、誤って解答用紙等が入った段ボールに貼付した。このことが原因で、当該段ボールが廃棄物処理業者に誤配送された可能性が高いことが発覚した。
- 事案発覚後、ヤマト運輸株式会社の社員が、当該廃棄物処理業者や、当該業者の紙資材の廃棄を請け負う他の業者の工場に立ち入り、廃棄物として収集された紙資材を全て確認するなど、解答用紙等の捜索を行ったものの、発見には至らなかった。
- なお、この解答用紙等には、生徒の氏名等の個人情報記載されていない。

2. 本事案への対応

- 閑上小中学校（9年生の保護者を含む。）及び当該学校を所管する名取市教育委員会に対し、文部科学省から事実関係を説明した上で謝罪した。
- 閑上小中学校9年生の生徒のうち、希望者に対して、再度調査を実施した上で、生徒に個人票を返却するとともに、学校に結果帳票を提供する。なお、宮城県及び名取市に提供する結果帳票には、閑上小中学校9年生の生徒の調査結果を含めないが、この結果帳票とは別に、閑上小中学校9年生の結果を含めた結果帳票を作成し、宮城県及び名取市に参考提供する。

3. 再発防止策

- 本調査の解答用紙等の回収のプロセスを改めて見直すとともに、今後、当該業務を受託する事業者に対して、学校で解答用紙等を受け取る際に「送り状」の貼付を学校担当者と確認しながら行うこと、及び解答用紙等が正しい回収先に到着したことを速やかに確認することについて、指示を徹底する。
- 来年度以降、解答用紙等の発送の際に「送り状」が確実に貼付されていることを学校及び事業者の双方で確認することについて、調査マニュアルに明記する。

<担当>

文部科学省 総合教育政策局 調査企画課 学力調査室
電話：03-5253-4111(内線 3726)

2023年6月2日
株式会社内田洋行

当社が文部科学省より受託している「全国学力・学習状況調査（中学校）を実施するための委託事業」
における解答用紙等の紛失につきまして

当社が文部科学省より受託している「全国学力・学習状況調査（中学校）を実施するための委託事業」において、調査実施いただいた中学校1校の解答用紙等について紛失するという事案が発生いたしました。

本件につきまして、調査を受けた生徒・保護者、調査に協力をいただきました学校・教育委員会のみなさまに深くお詫び申し上げます。

1.事実関係

さる4月18日に一斉実施した全国学力・学習状況調査（中学校）の「解答（回答）用紙」について、1校28名分を紛失するという事案が発生いたしました。調査を受けた生徒・保護者、調査実施に協力をいただいた学校・教育委員会のみなさまに深くお詫び申し上げます。

なお、対象の学校・教育委員会のみなさまには状況をご説明のうえ、以下の対応をとらせていただくことといたしました。関係者のみなさまには、重ねて深くお詫び申し上げます。

2.対応について

生徒・保護者ならびに学校に協力をいただき、希望者に対して再度調査を実施した上で、採点結果等をご提供いたします。

3.発生原因

配送回収事業を委託するヤマト運輸株式会社の回収担当者が、別事業の回収荷物と取り違い回収伝票を貼付してしまったものです。本事業についての回収手順を記載した配送・回収マニュアルが遵守されておりませんでした。

4.再発防止策

配送・回収協力企業に対して、マニュアル記載の作業標準の徹底と通過店・担当店管理職による荷物確認の徹底を依頼します。

以上

<本件についての問合せ窓口>

株式会社内田洋行 広報部 03-3555-4072

ヤマト運輸株式会社 コーポレートコミュニケーション部 03-3541-3411